

# 藤岡 弘、俳優・武道家

(ふじおかひろし)

1965年、松竹映画にてデビュー後、青春路線で活躍。

1971年、「仮面ライダー」で一躍ヒーローに。

映画「日本沈没」「野獣死すべし」「大空のサムライ」他、主演多数。

テレビ「勝海舟」「白い牙」「特捜最前線」「あすか」「藤岡弘、探検シリーズ」他、主演多数。

「実をもって虚となす」をモットーに、アクションシーンにおいてはスタントを使わず自らこなすアクション俳優として映画界を牽引してきた。

1984年、ハリウッド映画「SFソードキル」の主役に抜擢され、国際俳優として日本人初でスクリーン・アクターズ・ギルド（全米映画俳優組合）のメンバーとなる。

海外作品の「K2」「香港・東京特捜刑事」にも出演し、ハリウッド関係者との親交も深い。

CMではセガサターン（せがた三四郎）、オートレースで2年連続CM大賞を受賞。

斬（真剣による演武）を世界でも行う武道家としても知られ、柔道、空手、刀道、抜刀道、小太刀護身道他、あらゆる武道に精通。

国内はもとより世界数十ヶ国の紛争地域、難民キャンプにて救援や支援活動を展開してきた。

2005年、歌手活動としてCDアルバム「愛こそすべて 合掌、」をリリース。

2006年、1stシングル「荒野のサムライ～明日に向かって走れ～」をリリース。

2010年、芸能活動45周年を迎え、世界中を回って悲惨な世界を実体験、心に感じた想いから、闘う男のサバイバル珈琲、有機栽培「藤岡、珈琲」をプロデュース。

執筆活動として、「あきらめない（2014年）」、「藤岡弘、の人生はサバイバルだ。

（2012年）」、「藤岡、イズム。藤岡弘、著。（2011年）」、「藤岡弘、の武士道入門（2009年）」、「仮面ライダー＝本郷猛（2008年）」など著書多数。

2011年「野獣狩り」（東宝）等、数多くの藤岡主演映画がDVD化され、藤岡に対する注目はさらに高まっている。

2016年芸能生活50周年を迎え、NHK大河ドラマ「真田丸」へ本多忠勝役にて出演。同3月に公開された映画「仮面ライダー1号」では、企画も担当し、45年ぶりに本郷 猛役で単独主演を務めた。

2019年、日本テレビ「人生が変わる1分間の深イイ話2時間SP」にて「令和になり、家族の大切さ、絆の深みを増していきたくった」と子どもたちを公表。以降4人の兄弟姉妹に日本中から熱い視線が注がれている。

2020年、芸能生活55周年を迎え、「ソフトバンク」「タウンワーク」「ロッテ & カルビー」のCMに出演中。

